

摂関政治と国風文化

名前 _____

_____ 月 _____ 日

旧石器

縄文

弥生

古墳

飛鳥

奈良

平安

鎌倉

室町

今日の問い

藤原氏はどのように政治の実権をにぎり、どんな文化が栄えたのだろうか。

下線に当てはまる語句を書こう。同じ番号には同じ語句が入る。左の欄の説明もヒントにしよう。

1 藤原氏の摂関政治

藤原氏の政治

4 藤原氏が摂政や関白となつて、政治の実権をにぎった政治。

5 4人の娘を天皇や皇太子のきさきにし、摂関政治の全盛期を築いた。

6 道長の子。約50年にわたって摂政・関白をつとめた。

9世紀の中ごろから、朝廷では中臣鎌足の子孫である 1 藤原氏 が力を強めた。藤原氏は娘を天皇のきさきにし、生まれた子を天皇に立てて、天皇の母方の親戚として力をふるった。天皇が幼いときは 2 摂政、成人してからは 3 関白 という職について政治の実権をにぎった。この政治を 4 摂関政治 という。

摂関政治は、11世紀前半の 5 藤原道長 とその子の 6 藤原頼通 のころに最も栄えた。道長は4人の娘を天皇や皇太子のきさきとし、1016年には孫にあたる天皇の摂政となった。頼通も、約50年にわたって摂政・関白をつとめた。

役職	はたらき
<u>2 摂政</u>	天皇が幼いときに、天皇に代わって政治を行う
<u>3 関白</u>	天皇が成人したのち、天皇を助けて政治を行う

2 国風文化と浄土信仰

かな文字と念仏

7 唐の文化をもとに、日本の風土や生活、感じ方に合わせて生まれた文化。

9 紫式部 が書いた長編の物語。

12 阿弥陀仏にすがり、死後に極楽浄土へ生まれ変わることを願う信仰。

13 藤原頼通が宇治(京都府)に建てた阿弥陀堂。

10～11世紀には、それまでに取り入れた唐の文化をもとに、日本の風土や生活、感じ方に合った 7 国風文化 が栄えた。漢字を変形させた 8 かな文字 がつくられ、宮廷に仕える女性の間で使われて、9 紫式部 の 源氏物語 や、清少納言 の随筆 10 枕草子 が書かれた。

和歌もさかんによまれ、紀貫之 が 11 古今和歌集 をまとめた。また、念仏を唱えて阿弥陀仏にすがり、死後に極楽浄土へ生まれ変わることを願う 12 浄土信仰 が広まり、藤原頼通は宇治(京都府)に 13 平等院鳳凰堂 を建てた。

できた / 13